

ひ

ろ

ば

平成22年度体育指導委員功労者表彰受賞 尾方勝利氏(71)《八幡町三丁目在住》

10年以上体育指導委員として活動し、地域スポーツの振興に貢献された方を表彰する「体育指導委員功労者表彰」の平成22年度受賞者に、市内で30年もの間指導委員としてご尽力された尾方勝利さんが選ばれました。

受賞の感想を教えてください

自分の経歴からして、賞をもらっても良かったのか疑問がありますが、受賞できたのは家族のお陰だと思います。五体満足に育ててくれた両親や、子ども、また、スポーツ関係者の皆さんなど関わったすべての方に感謝しています。体育指導委員をやっていなかったら、今の私はありません。

体育指導委員になったきっかけは?

軟式野球の選手として活動をしている最中に推薦を受けました。まだ選手として現役で活動したいという思いから戸惑いもあり、最初は選手活動と掛け持ちで指導委員の活動を行なっていましたが、地域

の方々にスポーツを広められるのは喜ばしいことでした。

体育指導委員の活動や、やりがいについて教えてください

市内で行われる軟式野球の審判を、少年野球・一般野球ともに務め、平日には児童クラブでスポーツを取り入れたレクリエーションを行っています。また、ニュースポーツの紹介や指導も行っており、特にランドゴルフでは市民の皆さんの中で競技が広まって、市内に協会ができました。とても喜ばしいことだと感じています。今後は、ノルディックウォーキング(※)を高浜市にも取り入れたいと思っています。普通にウォーキングを行っている人は大勢いま



すが、ノルディックウォーキングは背筋が伸び、健康にも役立ちます。

最後にひとこと

スポーツはやり始めると、楽しいものです。ぜひ、自分に合ったスポーツを選んで始めてみてください。

※ノルディックウォーキング…2本のポール(ストック)を使った歩行方法。スキー場でストックを使って歩く時のように地面にポールを突き、ポールで地面を押し出して進む。通常のウォーキングよりも運動量が増し、全身の筋肉の強化にも繋がるといわれている。



平成22年度愛知県優秀技能者表彰(あいちの名工)受賞 菊人形師 神谷重明氏(75)《神明町一丁目在住》

この道一筋に日々の努力を積み重ね、優れた技能を習得された現役の技能者へ贈られる優秀技能者表彰において、菊人形師として長年活躍している神谷重明さんが平成22年度の受賞者として選ばれました。

菊人形は、菊付けをする菊師、人形菊を栽培する栽培師、顔や手足を作る人形師など、作業によって専門の技術者がいますが、神谷さんは一連の作業を行うことが出来るため、総合して「菊人形師」と称されています。

想いもありましたが、今では菊付けだけでなく人形の顔や胴殻、展示の内装なども手がけられるようになりました。

どんな時に喜びを感じますか?

花が綺麗に咲いたときに、お客さんに綺麗だねと言ってもらえることはやはり嬉しく、喜んでもらえる仕事をしたいと思いつながり作り続けているうちに、人形の制作は60回にもなりました。

特に印象深い作品があれば教えてください

最近作った中では、名古屋城のキャラクター、エビスベスが好評でした。色も形も(元のデザインを)そのまま作るの難しいので、形や柄はどうしたらいいか、色は

どのような配色にすればいいか、と試行錯誤しています。また、変わったものでは、3mほどある羽子板に菊で女性の姿を造り、菊人形の押絵羽子板を作ったこともあります。

最後にひとこと

よく言われますが、後継者不足が問題です。30年、40年と勤めた方が定年で会社を辞め、菊人形の制作を始めると、特殊な仕事ですのでばつとできるようなにはなりません。やはり若いときに覚えるのが一番いいと思います。男性も女性も、「菊人形をやってみよう」という気持ちがある方は、ぜひ来てください。

受賞の感想を教えてください

これほど名誉なことはありません。この受賞をきっかけに、伝統技術である菊人形作りに興味を持ち、菊師を目指したいと思ってくれる方が現れるといいと思います。

菊師になったきっかけは?

父親が菊師として活動しており、人手が欲しいと言われて始めました。始めてみたのはいいものの、自分にやれるのかという